



わかば

2021. 8. 7

(令和3年) 第21-09号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

学校運営に関するお問合せ先：pjs@shokookai.org

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～



夏休みを終えて

校長 保谷 力

三週間ほどの夏休みが終わりました。子供たちはこの機会に海や山へ出かけ、しばしの間、教科書やノートを離れ、アメリカの大自然や文化に触れることができたのではないのでしょうか。「夏休みは子供をご家庭にお返りする期間」とよく言われます。こうしたコロナ禍では、毎日が自宅になる子供も多いと思いますが、家族揃って同じ時間を過ごし、同じ経験を共有することに大きな意義があるのです。子供は親の背中を見て育つともいわれます。身近にいる大人たちの考え方や価値観など、知らず知らずのうちに成長に必要な多くの事柄を学んでいるのです。オンライン授業期間中ではありますが、画面越しに成長した子供たちに会えることが楽しみです。

さて、「わかば7号」でもお知らせをいたしましたように、9月に予定されていた小学部前期テスト及び中高等部学力テストは中止、日本人学校バザーは開催見送りとなっております。こうした状況ですが、9月の個人面談については、昨年同様にオンラインにより実施いたします。詳細につきましては、8月18日に学校事務局より「個人面談のお知らせ」を保護者の皆さまに一斉送信いたします。

児童作品 (3年生・2年生)

3年生 俳句を楽しもう

俳句は五・七・五の十七音で作られた短い詩です。ふつうは、「季語」(きご)という、季節を表す言葉が入っています。俳句の十七音の中には、自然の様子や、そこから感じられることが表されています。

小学校中学年では、短歌の五・七・五・七・七の三十一音、俳句の十七音のリズムから国語の美しい響きを感じ取りながら音読したり、暗唱したりして、文語の調子に親しむ態度を育成することが学習のねらいになっています。



夏の俳句



- 夏休み 日本に帰って すいかわり赤津詩
- かき氷 シロップなやむ 夏休み花井くれいすどん
- 夏休み 水てっぽう 水だらけ氷見桜貴
- 楽しみだ たくさん遊ぶ 夏休み稲葉みあ
- かき氷 音が聞こえる すずしいな伊藤恵美
- かき氷 氷の上に にじかかる中村柊太
- あつい夏 プールで遊ぶ 夏休み長田果林
- 風りんは 風できらきら 歌い出す志手琴春
- 海岸で すいかを食べて あせがひく白井美和
- 夏休み いっぱいお水 かき氷スナダ翔大
- 夏休み 泳ぐのとくい とくだよブラジーナ真矢
- あつい日は すいかを食べる おいしいな上野はる
- 川下り はやくすべって 楽しいな佐藤勇人
- 夏休み プールで楽しく 遊びます曾浩志
- 夏の海 カメがすいすい 泳いでく廣田真子
- あせをかく あついたいよう 夏の昼何絵理
- つるつると そうめんすすり つゆはねる越野銀太

2年生 あったらいいな、こんなもの

この单元では、一人一人の「今はないけれど、こんなものがあたらいいな。」を考えながら、お互いにしつもんをしあって、自分の思いや願いを文章にしていきます。

○あたらいいなと思うわけ

○はたらき（できること）

○形や色、大きさなど

こうした観点を基に、子供たちが想像をはたらかせてメモにしていきます。この勉強の「ねらい」は書くことよりも、最後に発表し合って感想を伝え合うことです。新学習指導要領の中でも「共有」として大切に扱われています。校長

2-1 安藤ひなた



わたしが考えたのは

みらいのしゃしんをとることができる「みらいカメラ」

どうぐをかंगाえたわけ

じ分がどんなおとなになるか知りたい。

どうぐのせつめい

形・・四角 色・・青・赤・むらさき・ピンク

大きさ・・たて8センチ、よこ10センチ

はたらき・・シャッターをおすと、みらいがうつったしゃしんが出ます。

2-1 小畑竜斗



ぼくが考えたのは

いろんなものなる木

どうぐをかंगाえたわけ

くだものをかわなくても、すきなときにたべられる。

どうぐのせつめい

いえぐらいの大きさです。形がふつうの木と同じです。色もふつうの木と同じです。とつたらずぐみなる木です。

2-1 桑原 聖



ぼくが考えたのは

「いつでもカー」

どうぐをかながえたわけ

ひまなときにどこでもいってあそべる。

どうぐのせつめい

できることは、すごく早くはしれます。形は、くるまみたいにでこぼこしています。色は、赤。大きさは、スクールバスの二ばいくらいです。

2-1 佐々木杏果



わたしが考えたのは

「ティアラバリア」

どうぐをかながえたわけ

けがをしそうなときにつけたらけがをし
ないし、とべる。

どうぐのせつめい

形は、ティアラで、つけるとしゃぼん玉の形をしたバリアが出て、バリアの色と大きさは、とうめいで、じぶんの体くらいの大きさです。ティアラの色と大きさは、シルバー、青、と水色で、頭の大きさです。

2-2 ホワイトあや



わたしが考えたのは

「イマジネーションボックス」

どうぐをかながえたわけ

いろんなものができる

どうぐのせつめい

でんしレンジみたいなはこで、にしよくのいろで、できています。

2-2 宮本さな



わたしが考えたのは

「まほうのパレエシューズ」

どうぐをかんがえたわけ

バレエが大すきだからです。

どうぐのせつめい

はくとかってにあしがうごいてじょうずにバレエのダンスができます。色は、もも色で、形はふつうのパレエシューズの形です。大きさは、はく人によってかわります。

2-2 佐々木ひいろ



ぼく（わたし）が考えたのは

「犬とかいわができるヘッドフォン」

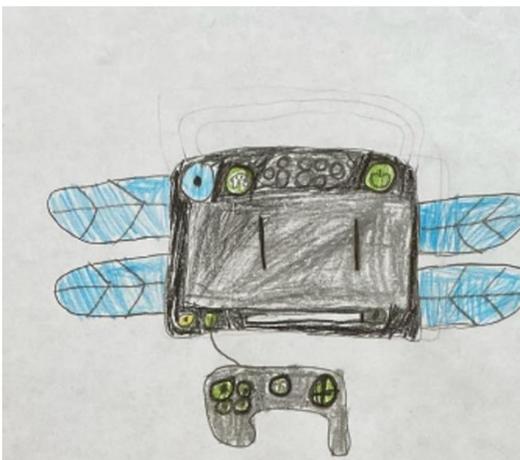
どうぐをかんがえたわけ

犬のきもちがわかるから。

どうぐのせつめい

形は耳にかけてみみのところに丸い形がしている色は青で大きさが13cmです。

2-2 上山けんじ



ぼく（わたし）が考えたのは

「とべるテレビ」

どうぐをかんがえたわけ

どこでも、いつでもテレビを見たりゲームをしたい。

どうぐのせつめい

四かくい形で黒い色です。教科書くらい大きさです。四まいの水色の羽がついています。とったり、つけたり、できるリモートコントロールがあります。